

「カミカミ教室～お箸でつまんでおまめ運び～」わいわいバザール

R元.5.19 報告：金沢支部

新年度が始まりました。
金沢支部は、本年も『顔の見える栄養士』をめざして活動してまいります。
皆さま、変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。

さて5月19日（日）金沢市富樫プラザで行われる『わいわいバザール』に参加してきました。

多くの子どもたちが「おまめ運びゲーム」「ひみこのはがいいぜクイズ」に挑戦しました。子どもたちの元気で真剣に取り組む姿に、思わず顔がほころびます。

ゲームなどを通して楽しみながら、食を大切に作る心をはぐくんでほしいと願う私たちです。

一緒に活動していただける栄養士さん募集中です。栄養士の資格は持っているけれど、、、仕事はしばらくしていないし、、、そんな方もOKです。あなたも、日常生活の中で手軽に簡単にできる食育を通して、スタッフとしての楽しい時間を過ごしてみませんか。



**お箸や買い物
体験し学んで**
教育プラザ 親子ら参加

真剣な表情で大豆を箸でつまんでいく西岡愛梨さん（手前）＝金沢市富樫の市教育プラザ富樫で

ゲームや買い物などを楽しむ催し「わいわいバザール」が十九日、金沢市教育プラザ富樫であり、多くの親子連れでにぎわった。

ボイスカウト金沢二団やボランティアサークル「おもちゃ箱」など五団体が、フリーマーケットや、肉や果物などを横した布製の

県栄養士会のブースでは、子どもたちが箸の正しい持ち方を学ぶため、大豆三十粒をつまむゲームに挑戦。参加した同市米泉小学校一年の西岡愛梨さん（六）は「楽しくできた。もっときれいにお箸を持てるようになりたい」と話した。催しは、同プラザと市民らでつくる実行委が毎月第三日曜に開いている。（小川祥）

のおもちゃを使って買い物疑似体験するブースを設けた。